

長崎県漁業協同組合連合会長賞

魅力ある漁村づくり部門



受賞者名：い き し い そ や たい さ く き ょ う ぎ かい
壱岐市磯焼け対策協議会

市 町 名：壱岐市

主な取組：壱岐市内の漁協、市、県が連携した効果的な磯焼け対策による大規模なホンダワラ類藻場の回復を実現

1. 取組の概要

- ①磯焼けにより大きく減少した藻場の回復に向け、令和2年に市内の漁協、市、県が連携して壱岐市磯焼け対策協議会を立ち上げ、イスズミハンターとして漁業者へ報酬を出してのイスズミ駆除、海藻の幼体を付着させた藻場増殖ブロックの設置、漁協の垣根を越えて母藻を島内で融通するための母藻供給ネットワークの構築などに取り組んだ。
- ②結果として、島内で合計 26,664 匹ものイスズミ駆除と、600 枚の藻場増殖ブロック設置が行われ、令和5年には食害防止のための網囲いがない天然海域でのホンダワラ類藻場が推定 200ha 以上にまで急速に回復した。

2. 受賞理由

- ①壱岐市内の漁協、壱岐市及び県が連携し、ワーキンググループでの学習会などによる意識向上、さらに漁業者の協力により、効果的にイスズミの駆除が行えたことなどで、短期間でホンダワラ類の海藻が急速に回復した成功事例であり、今後継続して取組を続けることで、さらなる藻場の回復や磯根資源の回復が期待される。
- ②磯焼けは全国的な問題であり、当協議会が取り組んだ母藻供給ネットワーク構築、藻場増殖ブロックの設置、イスズミの駆除を組み合わせた体系的な磯焼け対策は、磯焼けが問題となっている地域の模範となり、他地区への波及が期待される。



刺網で駆除したイスズミ



藻場増殖ブロック



回復した藻場でアオリイカの卵を確認